

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日（18:30～20:30）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	3人	4人	11人

前回の改善計画	・管理者、副管理者が1週間前までに情報開示、共有しコミュニケーション不足の解消をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・管理者、副管理者の情報共有が不足していた。 ・職員各自で情報共有を行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	4	4	3	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	6	2	2	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	8	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	4	2	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・声掛けや気遣い等行い本人が生活しやすくなる様、改善に努めている。 ・フェイスシート、アセスメントシートに目を通し、必要としている支援を行えている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・ミーティングが少なく、利用開始前の情報やニーズを共有。 ・1週間前までに情報開示がされている時と、そうでないときがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・事前情報が入り次第ケアマネージャーを中心に短い時間でもケアカンファを行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日（18:30～20:30）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	4人	4人	11人

前回の改善計画	
	・担当利用者を決まり次第振り分けていく。
	・全職員が全利用者のケアプランをみて把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・担当利用者を振り分けすることが出来た。
	・全職員がケアプランの把握まで至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	4	2	5	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	3	3	5	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	2	4	5	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	2	4	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・担当利用者は決まって書類も記入していた。
	・利用者様の目標については、職員同士のコミュニケーションは取れている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ケアプランに目を通し、全利用者様の短期・長期目標を把握する事が出来ていない。
	・職員不測によってできなくなっている。
	・担当利用者は決まっているが全利用者様のケアプランの把握・活用が出来ていなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・担当利用者を再度振り分け、担当している利用者様のケアプランを把握する。
	・ケアプランの更新（ニーズ）を担当職員も関わる様務める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日（18：30～20：30）

3. 日常生活の支援

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	4人	4人	3人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の暮らしやご本人の意向等、利用者様やご家族様から聞き出し、職員に情報を周知してその方らしい暮らしや適切な支援を行う。（そのまま継続していく）</li> <li>・各職員は空いた時間を活用してケアプランに目を通していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様とコミュニケーションを取り、情報の聞き取りを行えている。</li> <li>・時間を活用しケアプランの把握を怠っている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	3	6	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	7	2	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	3	4	4	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	9	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	10	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の以前の暮らし等、家族様より聞き取り、送り等で共有できていた。</li> <li>・体調の変化に気付いて職員同士で情報共有出来ている。</li> <li>・利用者様の変化に合わせて都度対応を変えている。</li> <li>・気持ちや体調の変化に気づいたら、共有し支援に繋げている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランに目を通すことを怠っている。（時間が無い）</li> <li>・自宅での生活環境を把握しきれていない。</li> <li>・意思疎通が困難な方に対して介護スキルや認知症に対しての理解が浅い。又、対応のやり方が分からない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護についてのスキルアップを図り、実践。</li> <li>・情報収集・共有を円滑にする為の定期的な場を設ける。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日（18：30～20：30）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	5人	4人	2人	11人

前回の改善計画
・引き続き利用者様やご家族様との交流を通して生活情報の収集に努める。 ・地域資源の意味を理解し、情報収集を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者様との関わりの中で情報収集を行いケアに取り組んでいる。 ・地域資源の意味をまだ理解しきれていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	5	1	3	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	5	2	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	6	3	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	2	2	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様とご家族様との交流の中で、これまでの生活や関わりあった人達等の把握できている。その利用者が現在必要な地域資源が何か理解できている。 ・情報収集、ご家族様との交流は出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源は把握できていない。（各職員） ・ご家族様とお話しをする機会がほとんどない為、情報収集等は出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源についての勉強会を開催行い、当施設で活用可能な資源について学ぶ。 ・利用可能な地域資源を把握・活用行い利用者様方に安心・安全なケアを提供できるよう心掛ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日(18:30~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	2人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングを通しての情報共有の継続し、情報を基に柔軟な支援を実施する。</li><li>・日々のレクリエーションや行事に職員全員が積極的に参加する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・情報共有を行い、必要な支援(社会資源)が出来ている。例)訪問看護・診療・カット等</li><li>・季節に応じたレクリエーションの企画・実施。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	4	3	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	6	2	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	7	1	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	10	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ニーズに応じた支援が出来ている。</li><li>・利用者様の変化等については他職員と共有する事が出来ている。</li><li>・季節に応じたレクリエーションや行事を行う事が出来ている。</li><li>・「変化」は記録に残し、常に確認できる様にし、情報共有出来ている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・職員全員がレク等に参加できていない。</li><li>・レクリエーションに対して(得意・不得意)があり積極的に出来ていない時がある。</li><li>・コロナ渦により、地域資源を活用するレクリエーションが出来ていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者様のアセスメントを見直し、生活リハビリの検討する。</li><li>・コロナ渦が解禁になった時に実施できるレクリエーションを検討する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日（18:30～20:30）

6. 連携・協働

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	4人	6人	11人

前回の改善計画	・サービス担当者会議や運営推進会議等、地域や関係機関との会議への積極的な参加。 ・地域のイベント活動確認と参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	・数人ではあるが、運営推進会議への参加が出来た。 ・町内会が開催されたイベントの準備に参加させて頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	1	9	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	2	9	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	4	7	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	1	9	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・七夕では町内会イベントに参加させて頂いている。 ・ご利用者様受け入れの際はアセスメントシートの確認はできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・コロナ渦の為、地域とのイベントが開催されていない。 ・全体会議ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・全職員最低1回は運営推進会議に参加しイベントなどの情報共有を図る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日(18:30~20:30)

7. 運営

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	1人	9人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>引き続き月一度を目安として職員会議の実施し、発言の場を設けていく。</li><li>個人面談を実施し、職員それぞれの考えを聞き取り、運営に反映していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>職員会議の実施ができなかった。</li><li>個人面談や職員からの聞き取りが出来ず、運営にも反映もできていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	2	6	3	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	1	4	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	2	6	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	3	7	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>職員同志での、意見交換は出来ている。</li><li>利用者様、家族様からの意見や苦情があった際は耳を傾け、どう取り組むべきか話し合えている。</li></ul>

ができていない。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>職員が発現できる会議や、個人面談が出来ていない。</li><li>人員不足や家庭の事情の為、日々の業務をこなす以外の余裕が持てていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>定期的に全体会議を開催し、発言の場を設ける。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日（18：30～20：30）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	5人	5人	11人

前回の改善計画
・会議の時間や日中のミーティング時間を利用し、自社内研修の場を設けて職員のスキルアップを図る。
・ケアの検討会や事故対策やリスクマネジメントを担当職員が中心となって実施。
前回の改善計画に対する取組み結果
・社外研修（ZOOM）を定期的に参加させて頂いている。
・担当職員が率先として動けていない。リスクマネジメントは職員間で話し合い実践できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	1	5	5	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	4	6	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	9	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	2	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ヒヤリハットを活用し、対策や検討できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ケアの検討や事前の対策を話し合えていない。 ・研修の機会がない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・自社内研修を開催し、ケアのスキルアップを図る。 ・担当員会を再度振り分け、委員会を活用しスキルアップしていく。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月15日(18:30~20:18)

9. 人権・プライバシー

メンバー 笠松、佐藤、山本、平岩、鈴木、三品、山田、三瓶、川瀬、藤田、石津

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>職員全体で言葉遣いに注意する。また、注意しあえる環境作りをする。</li><li>プライバシーの配慮や、虐待・身体拘束に対する勉強会を継続する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>職員同志で言葉使いを注意行えている。(時間が経つと戻ってしまう)</li><li>DVD研修により虐待、身体拘束についての勉強ができている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2	0	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	7	3	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2	1	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	4	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>利用者様に対しての対応、職員間での良い事、悪い事の指摘ができている。</li><li>誰かの大切な人に接している事を忘れないようにしているので、介護スキルは低くても丁寧な対応に徹している。</li><li>技術的な事ではないので、意識して取り組んでいる。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>利用者様に対しての言葉遣いが悪くなるので、気をつける。</li><li>利用者のロッカーと食席が近い為、そこからパット等と取り出すのに急いでいたら他利用者様に見えるように取り出し持って行ってしまっている。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>できる限り虐待・身体拘束のDVD研修を行っていく。</li><li>利用者様の尊厳を守る、気遣いを職員全体で徹底していく。</li></ul>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃	法人・事業所の 特徴	平成22年5月に小規模多機能型事業所を開設。平成23年3月に高齢者下宿あさがお館、平成25年11月に高齢者下宿乃のはな新館を開所。(両下宿は平成27年4月に住宅型老人ホームへ登録変更)。平成30年4月には住宅有料老人ホーム乃のはな新館を開所。 昨年より介護職員が半数以上変わる事や近年のコロナ渦の影響により利用者様に対しての面会制限又外出の機会減少で精神面のストレスが徐々に見て取れる。職員の入れ替えにより、昨年とは違った観点で利用者様に関われることを良しとし、新しい風を混ぜ利用者様の笑顔がなくなるしない居場所(あさがお)を提供できる事業所を目指します。
事業所名	小規模多機能ホームあさがお	管理者	池田 郁乃		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	1人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価を継続し、意味を理解したうえで改善計画を事業所全体で取り組んでいく。	会議を用い自己評価の反省は実施できていたが、改善に向けての取り組みが行えていない。	会議や研修など感染状況を考慮して対応していくしかないと思われるが、ZOOMなどの活用で安心して参加できるので継続してもらいたい。	自己評価より記載された各自の思いや考え方は把握できた為、不足している知識、スキルを学ぶ機会を設ける。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き利用者様やご家族様が意見しやすい、もっと過ごしやすい環境を継続していく。	外出レクリエーションが困難な為、食に関するレクリエーションのみの実施。 要望に合わせ、鍵の設置や対応の変化を実施。	施設内での環境を整えていくことも良いが、例えば動物セラピーなどを取り入れてみてはどうか。	利用者様に対して当事業所は自宅であることを再認識し、衛生面強化や有意義な時間を提供できるように職員全体で模索していく。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続きあさがおの名前や事業所の特徴が地域に周知して頂けるようにイベントや会議へ積極的に参加していく。	コロナウィルス蔓延の為イベントが行えず、地域との関わりも困難であった。	現状では大人数での地域交流は難しいが感染状況を把握しながら感染対策も行いながら出来そうなことから始めて欲しい。	コロナウィルスだけでなく感染症が蔓延状態での地域資源を探し活用できるよう検討していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域資源の勉強会を実施し意味や理解をしたうえで、聞き取りや、ご家族様との交流を通して利用者様の生活情報の収集に努める。	地域資源に関する勉強会の実施が行われていない。 家族様との交流が取れる機会が少ない状態であったが、各職員が生活情報を上手く収集できていた。	利用者様の全体像をつかむためにもエコマップ(地域や人とのつながりなどを記入)などを個人別に作成してみるなど職員も可視化できるようなツールを活用してみてもどうか。	職員の入れ替わりがある為、地域資源について考察・共有する。 家族様の来訪が困難な為、ケアマネジャーの協力の元情報共有を実施。

E. 運営推進会議を活かした取組み	引き続き定期的な運営推進会議の開催はもちろん、町内会の情報収集や資源調査、あさがおの場所を利用した取組みを積極的に実施する。	コロナウイルス蔓延の為、定期的な運営推進会議は行えていないが回覧板や定期連絡を用い情報収集を実施。	コロナウイルスが軽減された際にはイベントの計画に進行していく。	町内会と事業所のイベント情報を照らし合わせ、互いに参加できる時は協力できる様に吟味していく。
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き避難・防災訓練の質を向上させ、有事の際に職員全員が適切な判断や行動を行えるように努める。自主訓練は継続。	緊急連絡網の再構築や避難・防災訓練を消防署協力の元実施。災害時に備え必需品を徐々に備蓄中。	町内会も市より必需品を受け取り会館に備蓄を行っている。	有事の際に優先順位が直ぐ分かるようマニュアルを見直しや改善の強化、必要物資の用意を怠らないように努める。

## 外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

### A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	3	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	3	0	0
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	2	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3	0	0

### B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】 ・引き続き利用者様やご家族様が意見しやすい、 もっと過ごしやすい環境を継続していく。	1	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3	0	0

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ・引き続きあさがおの名前や事業所の特徴が地域に周知して頂けるようにイベントや会議に積極的に参加していく。	1	1	1
1	職員はあいさつできていますか？	3	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	0	0

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ・地域資源の勉強会を実施し意味や理解をしたうえで、聞き取りや、ご家族様との交流を通して利用者様の生活情報の収集に努める。	1	0	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	0	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	1	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	2	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1	0	2

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ・引き続き定期的な運営推進会議の開催はもちろん、町内会の情報収集や資源調査、あさがおの場所を利用した取組みを積極的に実施する。	2	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	0	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3	0	0

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ・引き続き避難・防災訓練の質を向上させ有事の際に職員全員が適切な判断や行動を行えるように努める。自主訓練は継続。	2	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	1	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	2	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2	0	1

以上で終了です。ありがとうございました。

